

# 吾妻地域の農産業活性化へ！

～朝採れ新鮮高原キャベツが、その日のうちに首都圏の食卓へ～

## 嬭恋キャベツの即日販売圏が拡大

今までの輸送時間を短縮し、高原キャベツを即日販売する首都圏への5時間圏域を拡大でき農産業の活性化が期待されます。



### 群馬が誇る嬭恋の高原キャベツ

嬭恋村は「高原キャベツ」の出荷量がダントツの日本一！（R4データ）

- 1位：群馬県嬭恋村 203,500t
- 2位：長野県南牧村 15,000t

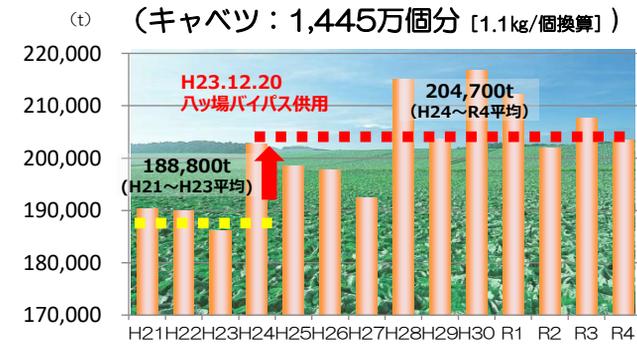
### 即日販売圏（5時間圏域）とは

販売量販店への搬入時間を14時とし、採り入れから出荷までのタイムスケジュールから逆算し、輸送時間に使える限度を5時間に設定しています。



### 【効果1】ハッ場バイパス開通による効果

平成23年のハッ場バイパスの開通後、「高原キャベツ」の出荷量が年間平均 約15,900t 増加（約8%）



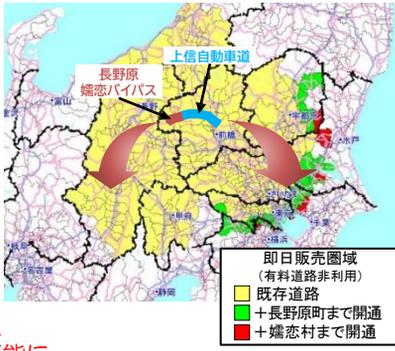
#### 【上信道開通による出荷量増加の要因】

- ・ 走行時間短縮による即日販売圏の拡大
- ・ 走行性の向上により車の揺れが少ないので、キャベツの品質向上
- ・ 一般道の雨量規制に左右されることがなくなり、確実な配送が可能に

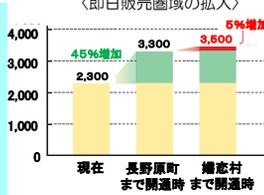
### 【効果2】上信自動車道全線開通による効果

嬭恋村から、首都圏への高原キャベツの即日販売圏域が拡大し、長野原嬭恋BPまで開通した際は、カバー人口が約1,000万人増加！（2,300→3,300万人）これにより、出荷量が増加し、地場産業のさらなる発展が期待される。

#### キャベツの即日販売圏域



#### 上信自動車道整備による効果 (即日販売圏域の拡大)



ストック効果